

交通安全は  
家庭から



# 県交母だより

第39号

福島県交通安全  
母の会連絡協議会  
発行責任者 齋藤和子  
(題字  
名誉会長 山崎信子)

## 第31回交通安全母親福島県大会



知事御祝辞



齋藤会長挨拶



会場の様子



金澤氏による御講演

令和四年八月三十一日(水)、ホテル福島グリーンパレス(福島市)において、第三十二回交通安全母親福島県大会が開催されました。

コロナ禍の中、不安や開催中止の意見もありましたが、規模を縮小して開催いたしました。当日は、開会のことばで始まり、交通事故の犠牲者、故山崎信子名誉会長に黙とうを捧げました。県交母の歌は声を出さずに黙唱としました。

齋藤会長の主催者挨拶の後、交通安全活動に顕著な功績のあった福島市の丹治吉氏、石川町の金内奈緒子氏が山崎信子賞を受賞されました。また、山崎信子賞顕彰委員会に御寄附をいただいた方々に感謝状が贈られました。

ご多忙の中、御臨席をいただいた内堀雅雄福島県知事様を始め、多くの御来賓の方々から御祝辞をいただくとともに、福島市長の代理で御出席いただいた副市長斎藤房二様から「ようこそ福島市へ」と歓迎のことばをいただきました。

さて、講演のはじまりです。元福島北警察署長の金澤幸生氏を講師にお迎えし、「子どもと高齢者の交通事故防止」を演題にお話しいただきました。「笑顔になることの効果」が印象的でした。「笑顔→やさしさ→思いやり→事故が減少する」ことにつながるステキさ満載の講演でした。

例年では「私たち母の会は」ではじまる大会宣言を会場の皆様と一緒にご読み上げるところですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、林副会長が朗読し、会場の皆様の拍手で承認され閉会となりました。これから一致団結し交通安全活動にまい進しましょう。

### あいさつ

福島県交通安全  
母の会連絡協議会  
会長 齋藤 和子



福島県  
交母会員の  
皆様、  
輝かしい  
新年を迎え  
えられま

したこと、皆様と共に喜び申し上げます。としまることを知らない新型コロナウイルス感染症対策も四年目を迎えてしまいました。

会員の皆様には、引き続き困難な状況の中での活動をお願いしなければならぬこと、誠に頭の下がる思いで一杯でございます。

一日も早い通常の活動ができますことを、御祈念致しております。

このような状況下にありますとも、各地区会員の皆様方の活発な諸活動が評価されまして、昨年は、西会津町交通安全母の会が「安全功労者内閣管理大臣表彰」を、川俣町交通安全母の会が「交通安全功労者表彰」を受賞するなどの功績を挙げ、誠に喜ばしいことであり、皆様と共に慶祝したいと思っております。紙上をお借りしてお祝い申し上げます。

誠にありがとうございます。

今年もまた、私たちが主唱する「交通安全は家庭から」のストーリーガンの下で、各地域に根差した諸活動を、地道に推進してまいりたいと思っておりますので、一層の御協力を御願い申し上げます。年頭の御挨拶と致します。

# 第51回 通常総会



鈴木副知事御祝辞



齋藤会長挨拶



県交母会長表彰 福島市下川崎交通安全母の会様



謝辞 浅川町 生田目世様



丹治吉氏の受賞の様子

丹治 吉氏 経歴

- 平成八年 福島県交通安全母の会連絡協議会長表彰
- 平成十一年 福島県交通対策協議会長表彰
- 平成二十七年 福島県各種功労者知事表彰(交通安全功労)



金内奈緒子氏から石川町長へ受賞報告(11月2日役場応接室)

金内奈緒子氏 経歴

- 平成十九年 福島県交通安全母の会連絡協議会長表彰
- 平成二十六年 福島県交通対策協議会長表彰
- 令和二年 福島県各種功労者知事表彰(交通安全功労)

両氏は長年地域における母の会の会長として、会員を導き、また会員をまとめるリーダーとして大きな功績を残しており、山崎信子氏にふさわしい方々です。山崎信子氏が在任時から県交母の役員としており、今までに培ったものは現在も活かされています。

地域の母の会活動を盛り上げて、更に発展するよう尽力されており、更に受賞、誠におめでとうございます。

## 「山崎信子賞」表彰

令和四年六月十日(金)、ホテル福島グリーンパレス(福島市)において、第五十一回通常総会を開催しました。コロナ禍においての開催となりましたが、十分に感染対策を行い、昨年同様、規模を縮小し執り行いました。

開催に先立ち、交通事故により犠牲になられた方々の御冥福を祈り黙とうを捧げました。その後、「県交母の歌」の黙唱、齋藤会長の挨拶により会が進められました。

長年にわたり、交通安全活動をされてきた優良市町村交通安全母の会五団体、優良交通安全母の会会員十二名へ齋藤会長から表彰状の贈呈が行われました。

また、長年本協議会の役員として御尽力され、退任される西会津町の渡部友子様へ会長から感謝状が贈呈されました。

続いて、本協議会に毎年多大なる御協力をいただいております一般社団法人福島県自動車会議所様、小林豊子きもの学院東北本部福島講師会様の二団体への感謝状の贈呈が行われた後、受賞者を代表して、浅川町の生田目世様から謝辞が述べられました。

また、知事の代理で御出席いただきました鈴木副知事様から祝辞をいただき、県警本部長様、県教育長様ほか多数の御臨席を賜りました。

議事では令和三年度の事業報告、収支決算が承認され、令和四年度の事業計画案、予算案の審議があり承認されました。役員改選の議案の際は多数の御意見、御質問をいただき、盛會裡のうちに総会は閉会しました。

### 第51回通常総会受賞者

#### ○福島県交通安全母の会連絡協議会表彰

##### 【優良市町村交通安全母の会】

- 吉井田交通安全母の会 (福島市)
- 下川崎交通安全母の会 (福島市)
- 下川崎交通安全母の会 (二本松市)
- 開成交通安全母の会 (郡山市)
- 松山地区交通安全母の会 (喜多方市)

##### 【優良交通安全母の会員】

- |              |             |              |
|--------------|-------------|--------------|
| 中島 妙子 (福島市)  | 秦 照子 (国見町)  | 國分小百合 (小野町)  |
| 菊田 清子 (福島市)  | 菊地恵美子 (大玉村) | 本宮 孝子 (白河市)  |
| 東海林久美子 (福島市) | 鈴木 悦子 (鏡石町) | 佐藤 幹子 (西郷村)  |
| 佐藤 智江 (桑折町)  | 生田目世 (浅川町)  | 鈴木 香織 (南相馬市) |

#### ○福島県交通安全母の会連絡協議会

- 退任役員感謝状
- 渡部 友子 (西会津町)

#### ○福島県交通安全母の会

- 連絡協議会感謝状
- 一般財団法人福島県自動車会議所
- 小林豊子きもの学院東北本部 福島講師会

### 役員名簿(常任理事以上)

(令和4年6月10日)

会長	齋藤 和子 (いわき市)
副会長	丹治 吉 (福島市)
常任理事	林 仁子 (南相馬市)
	柳沼 則子 (郡山市)
	宇月 静子 (猪苗代町)
	菅野 吉 (伊達市)
	安齋ミヅル (二本松市)
	根本 康子 (本宮市)
	添田喜美代 (鏡石町)
	松崎 恵子 (田村市)
	徳田 芳江 (白河市)
	高畑 京子 (会津若松市)
	志賀 智子 (いわき市)
	柏倉かつる (福島市)
	阿部勢津子 (福島市)
	阿部由美子 (桑折町)
	渡辺さゆり (郡山市)
	鈴木 恵子 (矢吹町)
	山崎三枝子 (喜多方市)
	新田 幸恵 (西会津町)
	渡部 哲子 (南会津町)
	船木和佳子 (下郷町)
	工藤 章恵 (いわき市)



会場の様子

令和四年七月一日(金)、郡山市安積総合学習センターにおいて、「子どもと高齢者の交通安全リーダー研修会」を二年ぶりに開催いたしました。また、新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に実施し、参加人数や内容を縮小して行いました。

開会のことばに続き、齋藤会長から「近年、通学路に車が侵入し、子どもが死傷する事故が多く、さらに、子どもの虐待も増加している。交通事故防止と次世代の子どもたちを守る安全・安心な環境づくり」に尽力していきたい」との挨拶がありました。

続いて「子どもと高齢者の交通安全教室の進め方」と題して、いわき市交通安全対策協議会交通指導員の小野澄恵様より講話がありました。講師の小野澄恵様は平成十三年から現在までの二十一年間、数多くの児童施設において交通安全教室を行い、三年前からは高齢者を対象とした交通安全教室の指導員としても日々活躍されています。

講話の初めに幼児の交通安全教室としての説明がありました。

- ・卓上信号機を使って横断歩道のマークを渡る実技
- ・雨の日の注意点を知らため傘を使った実技
- ・車の特性を知らため本物の車を使った実技
- ・バスの乗り方を知るため、ねこバスを使った実技
- ・踏切の渡り方は模型電車を使った実技
- ・寒い日の注意として防寒着の着方の実技

次に、参加者は、信号機のない交差点などの映像を通して、ワークシートで自己の運転評価を再確認しました。また、いろいろなゲームや人形を使っての腹話術から、楽しい交通安全の呼び掛けをしてくださいました。

最後にシニア向け交通安全教室の内容(「いきいき運転講座(座学)」や「脳トレ」)の映像を使用して説明されました。



小野指導員による講話

## 子どもと高齢者の交通安全リーダー研修会

# 市町村からこんにちは ～市町村交母の取組～

今も続く新型コロナウイルスの影響は大きく、会議や事業等を縮小しなければならない状況が続いております。残念に思うばかりです。しかし、各市町村交通安全母の会では10月中旬に「県下一斉交通安全街頭啓発活動」を実施しました。「命大切に」の横断幕でドライバーや歩行者に交通事故防止をアピールしました。

今後も母親の立場で、全員心一つに母の会は頑張っていきます。



【桑折町交通安全母の会連絡協議会】  
10月14日(金)  
県道353号桑折町字上町付近



【大玉村交通安全母の会】  
10月13日(木)  
PLANT5大玉支店



【郡山市交通安全母の会】  
10月17日(月)  
日和田ショッピングモールフェスタ



【白河市交通安全母の会連絡協議会】  
10月14日(金)  
国道4号白河市公設地方卸売市場付近



【西郷村交通安全母の会】  
10月14日(金)  
国道4号西松屋前



【猪苗代町交通安全母の会】  
10月15日(土)  
ヨークベニマル猪苗代店



【西会津町交通安全母の会】  
10月15日(土)  
リオンドール野沢店



【南相馬市交通安全母の会連合会】  
10月14日(金)  
南相馬市小高区役所前県道沿い

## 表彰

### ★福島県知事表彰

柳沼 則子 さん (郡山市)

#### 受賞コメント

この度は、県知事賞をいただきまして誠にありがとうございました。故山崎名誉会長と齋藤会長の御指導と共に郡山市交通安全母の会の皆さんのおかげと感謝申し上げます。今後も交通安全活動に尽力してまいります。

### ★交通安全功労者表彰 川俣交通安全母の会 会長 遠藤真美子 さん (川俣町)

#### 受賞コメント

この度は、このような素晴らしい表彰を受ける事ができましたこと、大変うれしく会員一同、喜びに胸を踊らされており、推薦いただきましたことに感謝申し上げます。

これも、長い間交通安全活動に関わってきた諸先輩方の町から交通事故の犠牲者を出さない「交通安全は家庭から」の理念の下、活動を続けてきたからとっております。

これからも、地域の中で交通安全思想の普及に努め、安全・安心で住みやすい町をめざして活動を続けてまいりたいと思っております。

## 交通安全トピックス

### ◎横断歩道は歩行者優先!

令和4年10月にJAF(一般社団法人日本自動車連盟)が公表した調査結果によると、信号機のない横断歩道に歩行者がいる時にドライバーが停止する割合は、昨年の32.1%から55.3%に上昇しましたが、いまだに半数近い車が一時停止をしていない状況にあります。

横断歩道は歩行者が優先です。止まることはマナーではなくルールですので、必ず停止しましょう。

### ◎県内の交通事故状況

今年の県内における交通事故死者数は、昨年を下回る人数で推移しているものの、その6割以上を高齢者が占めており、特に道路を横断する際の事故が数多く発生するなど、更なる交通事故防止対策を講じていく必要があります。

### ◎交通安全啓発CM「ヘルメットをかぶ郎」「自転車保険にはい郎」「横断歩道でとま郎」放映中!!

当連絡協議会などで構成する県交通対策協議会では、「自転車利用者には自転車保険加入とヘルメット着用を、ドライバーには信号機のない横断歩道に歩行者がいるときには一時停止を呼び掛ける」新たなテレビCMを制作しました。このCMは県内民放4局で放映されるほか、県生活交通課のホームページ(以下のQRコード)でもご覧いただけます。



生活交通課  
HPアドレス

## 編集後記

令和四年は、新型コロナウイルスの影響により通常の活動が制限される中、二年ぶりに「子どもと高齢者の交通安全リーダート研修会」が開催されるなど、各種事業に御協力をいただき誠にありがとうございます。これもひとえに関係の皆様方の御支援の賜物と感謝申し上げます。

また、総会で決まりました新役員と共に、一丸となって県公母を盛り上げ活動してまいります。

交通安全母の会の基本理念である「交通安全は家庭から」のスローガンの下母親の力を結集し、人々の心を支え合う絆づくりを一層取り組むとともに、歩行者、ドライバーの皆様にも「命大切に」を呼び掛け、交通事故防止に努めてまいります。

今後とも、一人一人の尊い命を守る活動に御協力をお願い申し上げます。編集後記といたします。